



薬の役割、服用のポイントを解説

岐阜保健大セミナー

岐阜市東鶉の岐阜保健大で8日、第5回研究センターセミナーが開催され、薬学博士で同大の永井博式教授が、薬を服用する上での基本や生活の中で気をつけるポイントについて紹介した。

地元住民も参加し、鶉地区の社会福祉協議会の福祉

委員、老人会役員ら25人が参加。講演では「老化とクスリ」をテーマに、薬の役割や、老化防止のポイントについて解説した。

永井教授は「薬はリスクがある。安全は確認されているけれど絶対ではない」とし、図や資料を用いて説明。使いによっては自分の自然治癒力を助けるもので、間違った使い方をしないよう呼びかけた。

合わせて、老化防止に効果的な食べ物や、老化による認知症予防のポイントな



薬の使い方や老化防止のポイントを学んだセミナー。岐阜市東鶉、岐阜保健大

どを紹介し、参加者らはメモを取りながら話に耳を傾けていた。
(坂井萌香)